

## 仁叟寺で 福豆捕り競い1800人

節分の日の3日、吉井町神保の仁叟寺（じんそうじ）で恒例の「大節分会」が開かれ、雪の降る中、約1800人の参拝客らは開運や家内安全を祈り、住職らの投げる福豆を競って捕った一写真。

同節分会は96年から始まり、今年で13回目。毎年、この日を楽しみに参拝客らが大勢訪れるという。境内の高さ約4メートルの舞台上から住職らが「福は内」と福豆や餅、景品が当たるカラーボールを参拝客に向けて投げ入れていた。

見事に福豆を捕った、高崎市新後閑町、同市立城南小2年、西山哲史君（9）は「豆を捕るのは楽しかった。いいことありそう」と笑顔で話した。  
【鳥井真平】



### 仁叟寺で大節分会 福豆捕り競い1800人

節分の日の3日、吉井町神保の仁叟寺（じんそうじ）で恒例の「大節分会」が開かれ、雪の降る中、約1800人の参拝客らは開運や家内安全を祈り、住職らの投げる福豆を競って捕った

同節分会は96年から始まり、今年で13回目。毎年、この日を楽しみに参拝客らが大勢訪れるという。境内の高さ約4メートルの舞台上から住職らが「福は内」と福豆や餅、景品が当たるカラーボールを参拝客に向けて投げ入れていた。

見事に福豆を捕った、高崎市新後閑町、同市立城南小2年、西山哲史君（9）は「豆を捕るのは楽しかった。いいことありそう」と笑顔で話した。